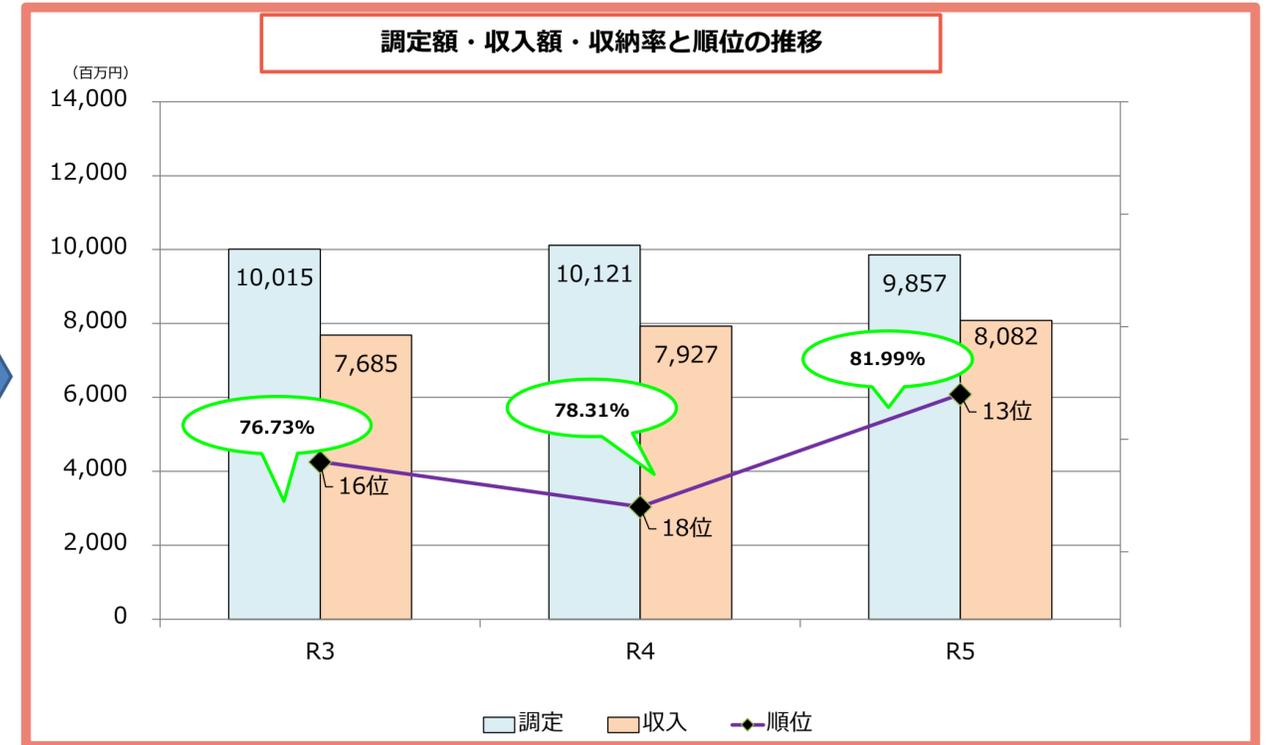


収納状況等について

1. 令和5年度 決算

	調定額			収入額			ポイント
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	
現年・滞繰合計分	10,015	10,121	9,857	7,685	7,927	8,082	●調定・収入 ・賦課額の少ない外国人被保険者の比率が増加したため、調定額は減。
(増減)		106	▲264		242	155	
	収納率			23区順位			●収納率 ・合計分81.99%(対前年 +3.68pt) ・現年分88.97%(対前年 +1pt) ・滞繰分46.82%(対前年+11.99pt) ★過去最高の収納率 ★23区の伸び率平均(合計分)が+0.68ptのところ、+3.68Ptと大幅な伸びを記録(伸び率23区順位：合計分1位、現年分1位、滞繰分1位)
(増減)	76.73%	78.31%	81.99%	16位	18位	13位	
		1.58pt	3.68pt		▲2	5	金額の単位は百万円
<内訳>							
現年分	調定額			収入額			●23区順位 ・合計分 13位 (前年18位) ・現年分 17位 (前年19位) ・滞繰分 2位 (前年 6位) ★外国人被保険者が大幅に増加する中でありながら、大きく順位を上げた。
(増減)	7,874	8,282	8,226	6,983	7,286	7,318	
		408	▲56		303	32	
滞納繰越分	調定額			収入額			
(増減)	2,141	1,839	1,631	702	641	764	
		▲302	▲208		▲61	123	



2. 令和5年度の主な取り組み

(1) 主な取り組み

- 外国人滞納者対策の強化
 - 入管と連携した「協力要請スキーム」の本格実施。スキームの効果検証、課題整理等の実施
 - 職権消除者、転出先不明者について、債権回収可否の早期判断により、時効不能欠損を抑制
- 新たなアプローチによる徴収強化
 - 過去未接触の滞納者について、臨戸等の実施（職員）や、就労先への架電（納付案内センター）を検討
 - 財産調査のデジタル化（ピピットリンク導入検討）
- 口座原則の徹底
 - 国保加入時・納付相談時等の口振手続き勧奨の徹底
- 調定の適正化
 - オンライン資格確認等システムの活用による二重加入疑義世帯の状況確認・資格喪失のさらなる推進
 - 住民記録の適正化…住民記録Gでの実態調査負担を軽減するため、納付案内センターの訪問記録等を有効活用
- デジタル化の推進による区民の利便性向上と業務効率化
 - 電子マネー納付に楽天ペイを導入（6月）
- 延滞金・還付加算金導入検討

3. 令和6年度の主な取り組み

(1) 主な取り組み

- 外国人滞納者対策の強化
 - ⇒多文化共生推進担当課との連携による税・保険料制度周知【NEW!】
 - ⇒ベトナム人支援NPO法人との連携によるSNSでの情報発信【NEW!】
 - ⇒「協力要請スキーム」による更なる納付勧奨と制度周知の徹底
- 財産調査の効率化による徴収強化
 - ⇒預金調査のデジタル化「ピピットリンク」運用開始【NEW!】
- 口座原則の徹底
 - ⇒Web口座振替など「来庁不要」手続推進【NEW!】
 - ⇒東西区民事務所と合同で口座振替促進キャンペーンを実施（10月）【NEW!】
 - ⇒国保加入時の口振手続き勧奨の徹底
- 調定の適正化
 - ⇒オンライン資格確認等システムの活用による二重加入疑義世帯の状況確認・資格喪失のさらなる推進
 - ⇒住民記録の適正化
(住民記録Gでの実態調査負担を軽減するため、納付案内センターの訪問記録等を有効活用)
- R8年6月予定の延滞金・還付加算金導入検討